

皮膚科・形成外科 での 研修について教えてください。

- ・金沢大学附属病院皮膚科の研修プログラムでは、上級医の指導のもと、入院患者様の診療を中心に研修をしていただきます。主な疾患は膠原病、悪性腫瘍、重症薬疹、細菌・ウイルス感染症です。毎週木曜日は全身麻酔での手術を行っており、担当患者の手術には積極的に参加してもらっています。また、午後には多くの専門外来（膠原病、腫瘍、アトピー・アレルギー、乾癬、レーザーなど）を設けておりますので、病棟業務が落ち着いていれば、外来担当医の指導のもと、そちらでの研修も可能です。
- ・皮膚疾患の治療は内科的治療から外科的治療、外用療法や紫外線療法など多岐に渡り、その魅力を体感できるものと思います。
- ・金沢大学附属病院形成外科の研修プログラムでは、上級医の指導のもと、入院患者様の診療（手術症例がほとんどです）や外来手術を中心に研修していただきます。
- ・他科とのコラボレーション手術があることも形成外科の大きな魅力です。



皮膚科・形成外科 助教
大石 京介 先生